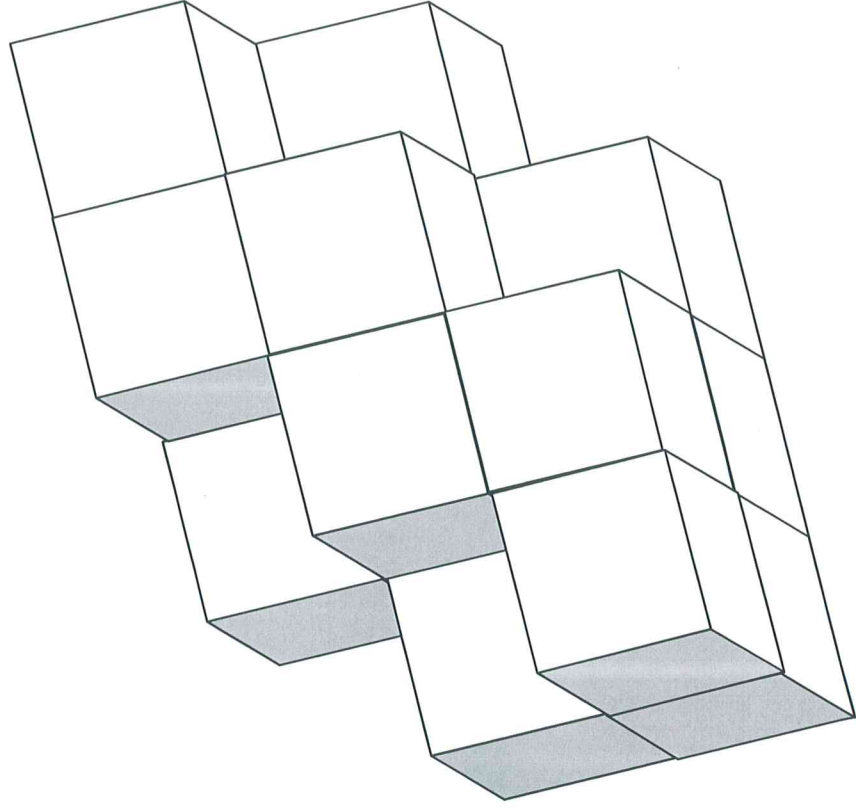
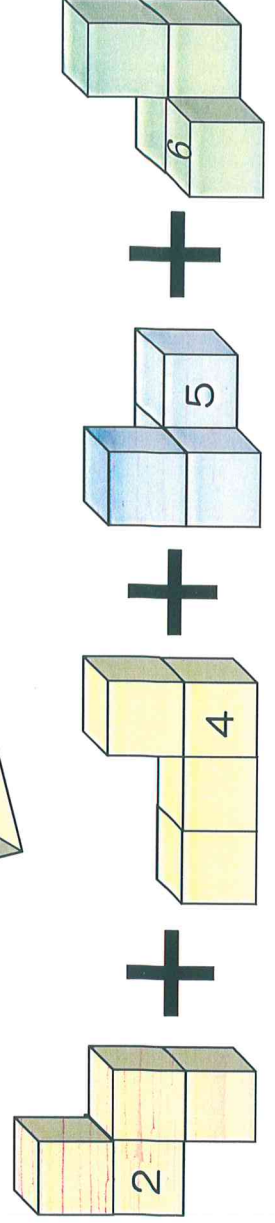
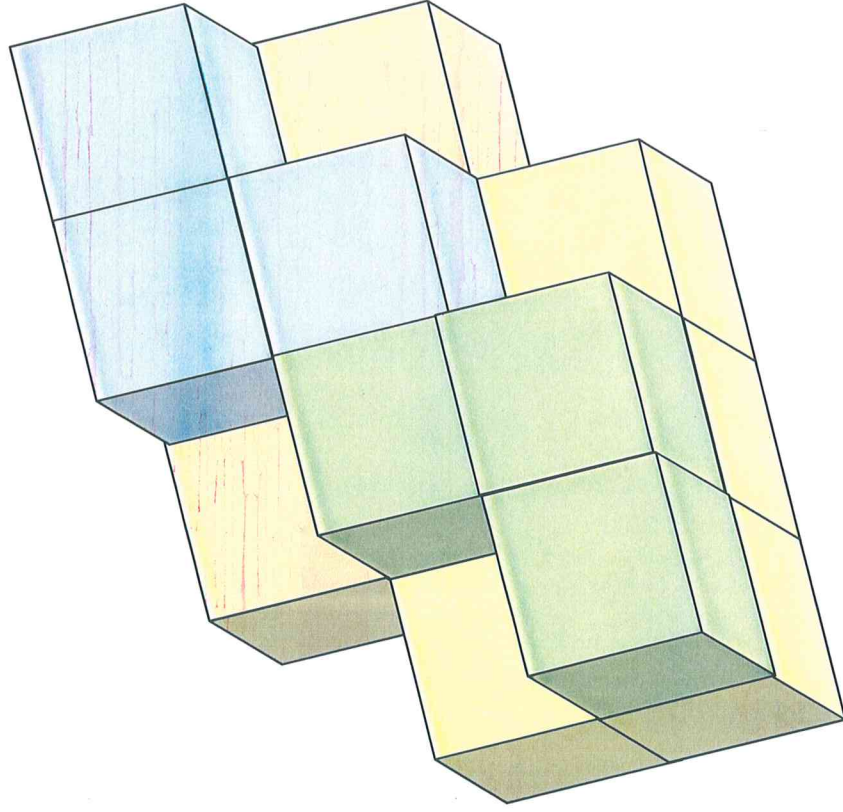


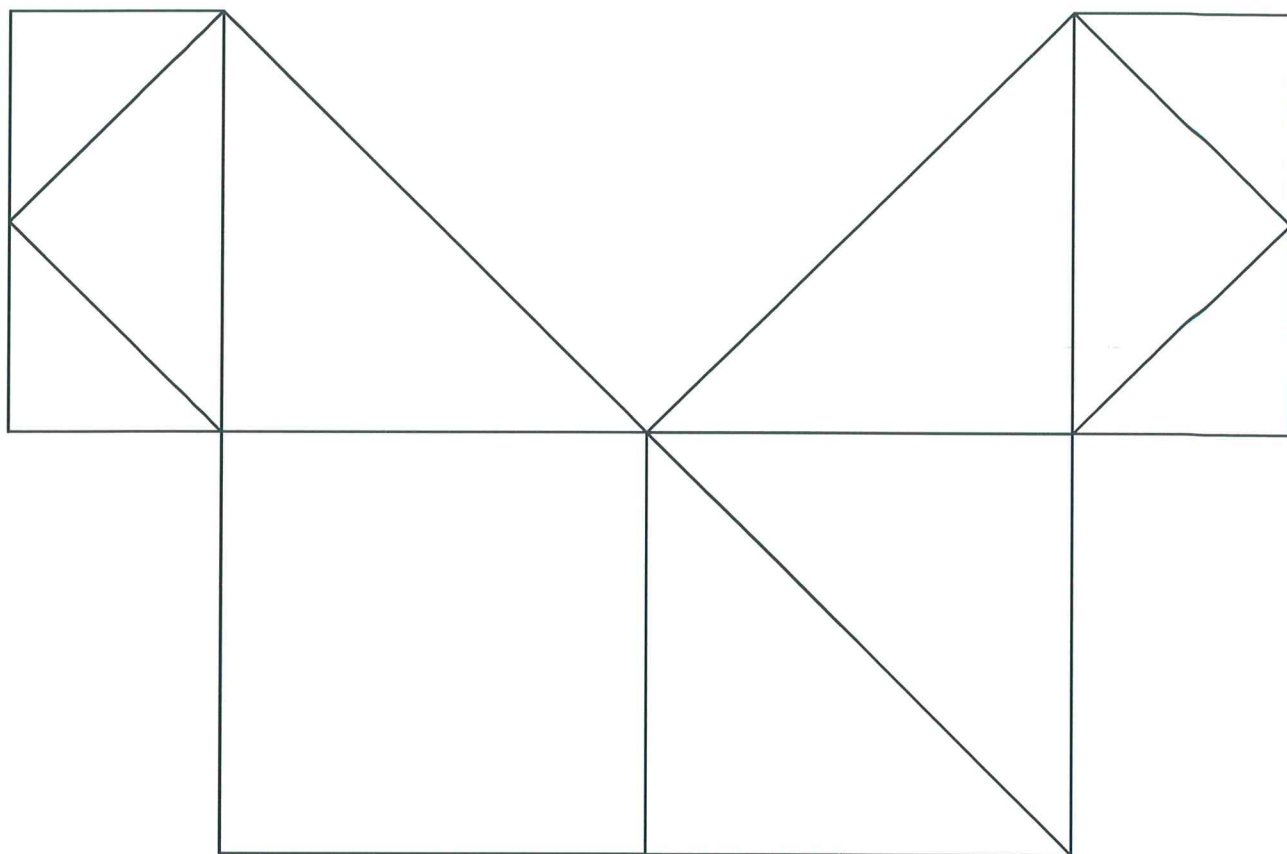
ものまね積み木 見取り図

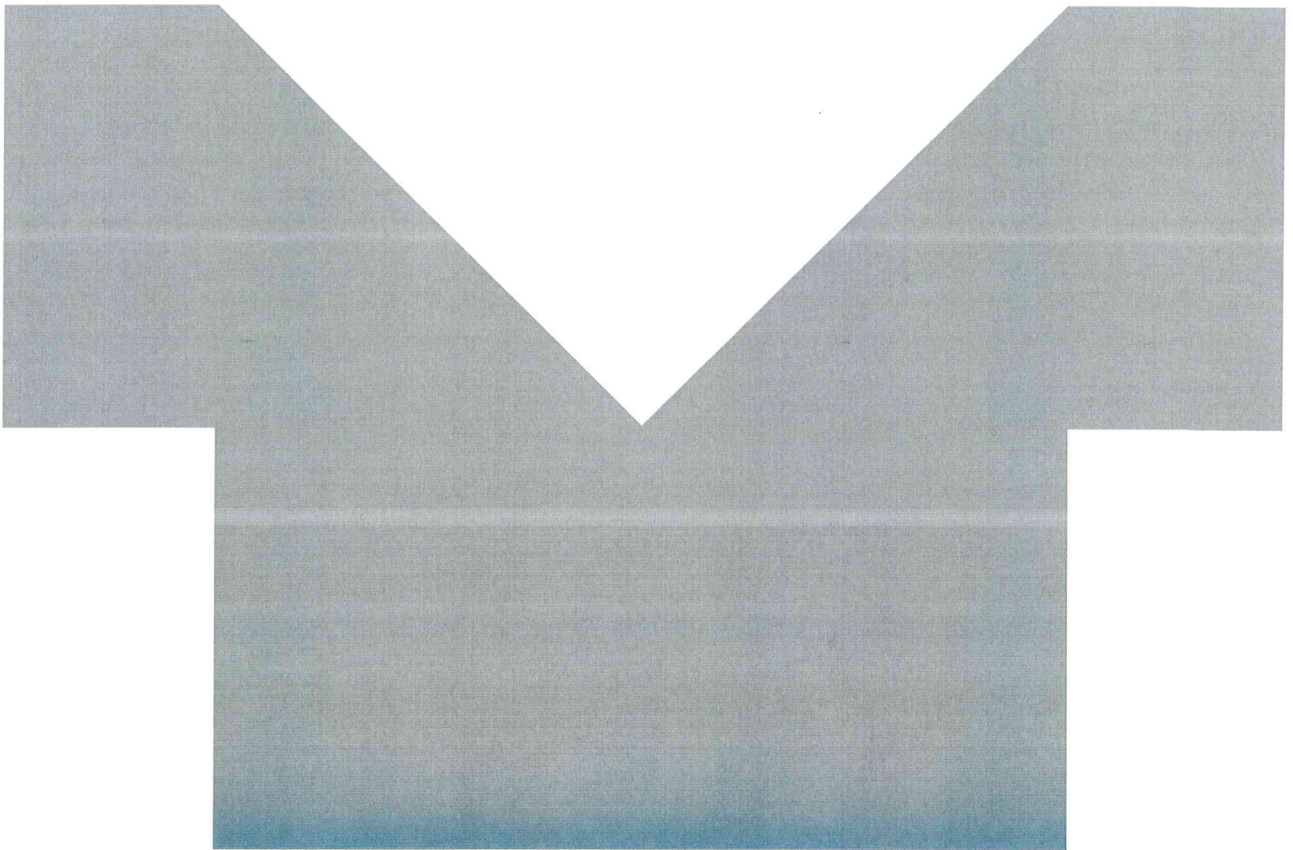


(6M-4)

【解答例】 ものまね積み木見取り図(6M-4)





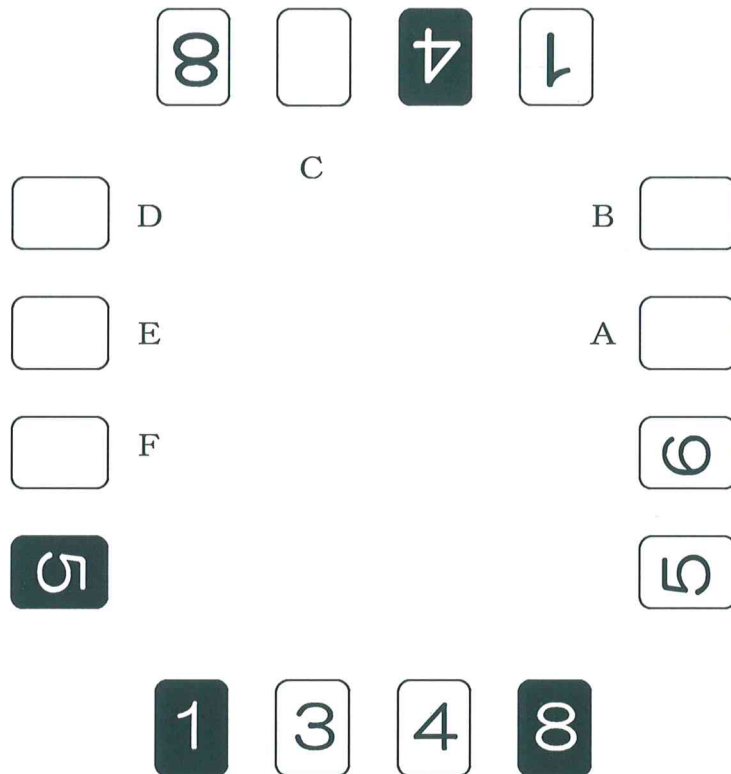


【解答】 詰めアルゴ その24

下のアルゴゲームは、4人プレーのものです。

(カードは白と黒の1～8を使っています。)

裏になっている白いカード6枚のうち4枚を正しいアルゴゲームになるように、黒くぬりなさい。



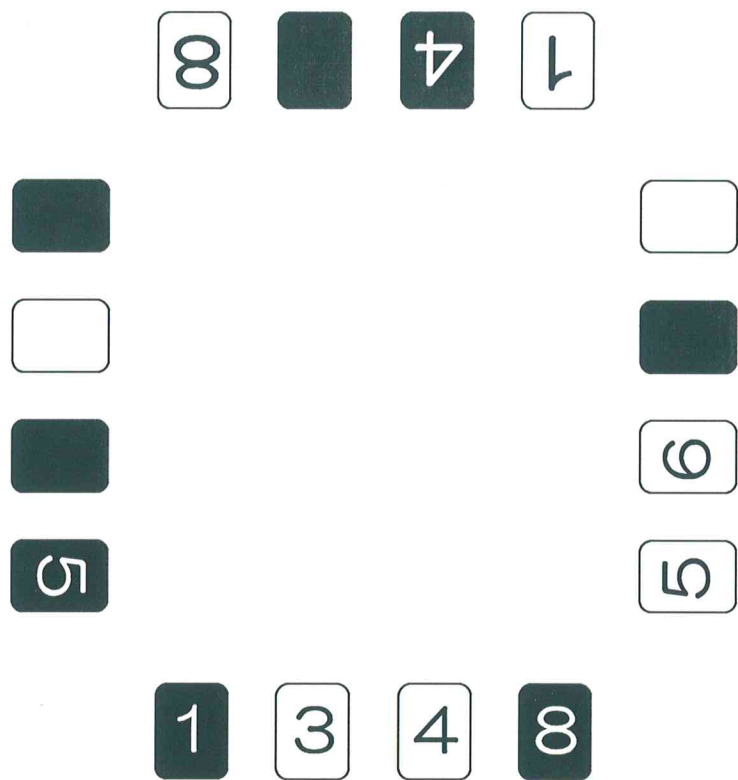
【考え方の例】

黒の残りのカード：2、3、6、7

白の残りのカード：2、7

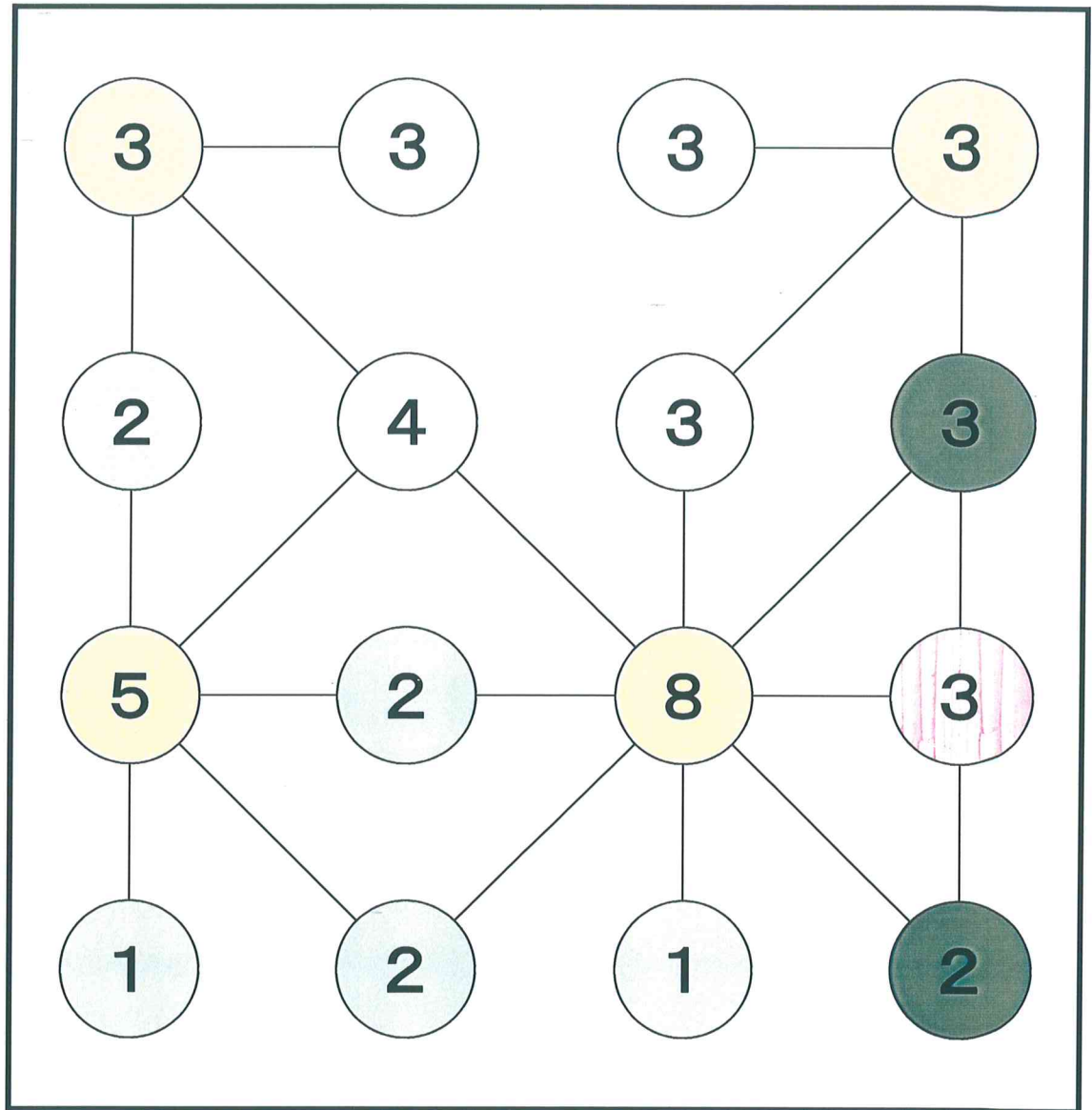
- ① {A, B} は、{黒7, 白7}、{黒7, 白8}、{黒7, 黒8}、{白7, 白8} のどれかの組み合わせ。黒8、白8が、すでに他の場所にあるので、A=黒7、B=白7で決まり。
- ② 残りの白は2だけ。Cには4より大きい数なので、Cは黒と決まる。Cの数字は、5～8のどれかなので、C=黒6。
- ③ 残りのカードの、黒2、黒3、白2をD、E、Fにルール通りに並べると、D=黒2、E=白2、F=黒3となる。

【答え】



【解答】 ナンバーリンク その24

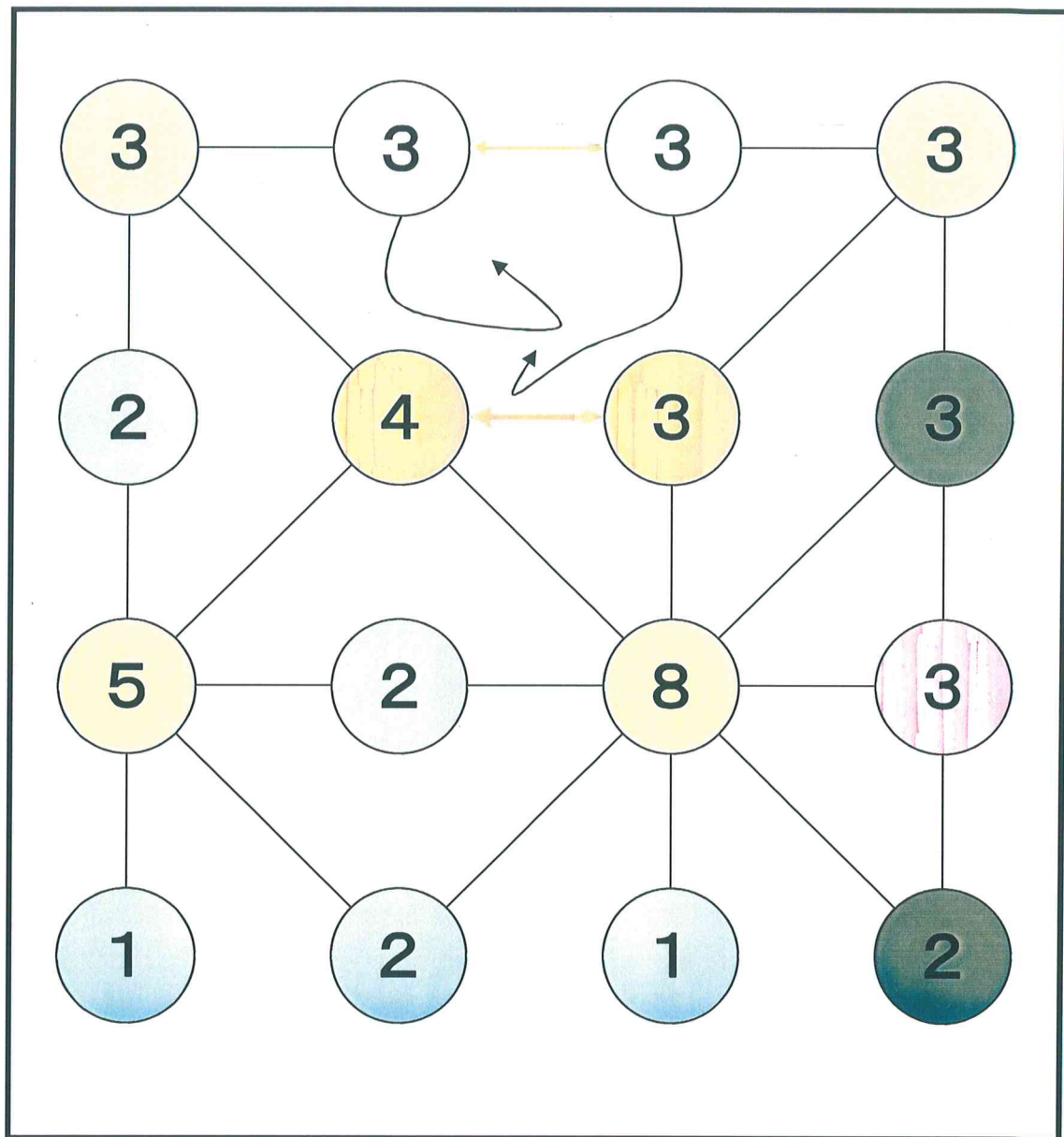
(考え方の例)



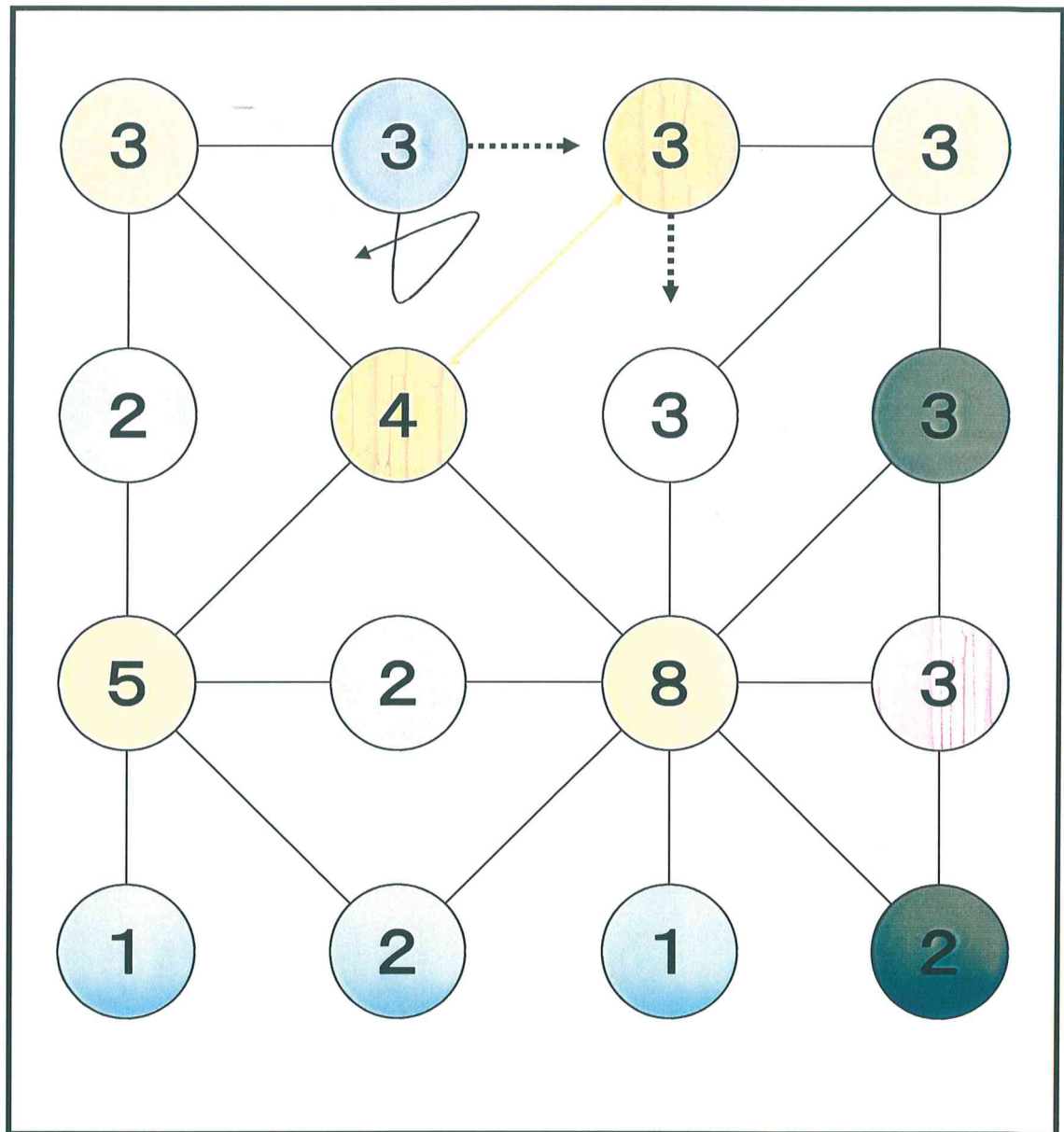
- ① 上段両端の3が定石で決定。3段目左の5、中央右の8が定石で決定。
 - ② それによって、2段目左の2が決定、3段目中央左の2が決定、下段左から1、2、1が決定。
 - ③ これらによって、3段目右の3の伸ばす方向が決定。
 - ④ 2段目右の3、下段右の2が決定。
- ここからが、『腕』見せどころ。



下のように、2段目中央左の4と2段目中央右の3が握手をすると、どちらの本数も決定してしまい、上の段中央の3が決まらなくなってしまう。

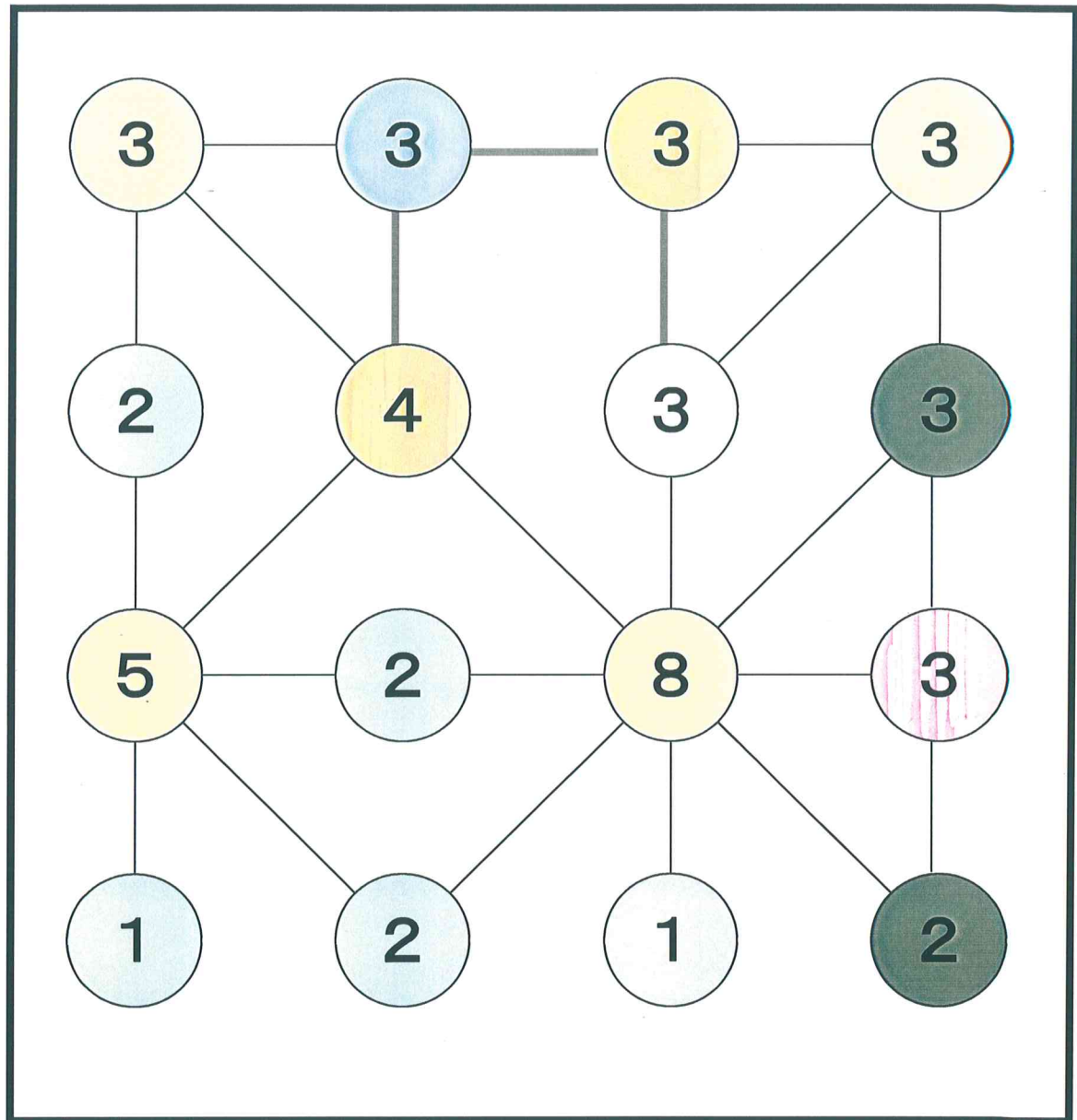


また、下のように、2段目中央左の4と上段中央右の3が握手をすると、上段中央左の3は2本しか腕を伸ばせなくなってしまう。



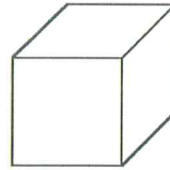
したがって、下のように、上段中央右の3が決定し、他も決まって完成となる。

【答え】



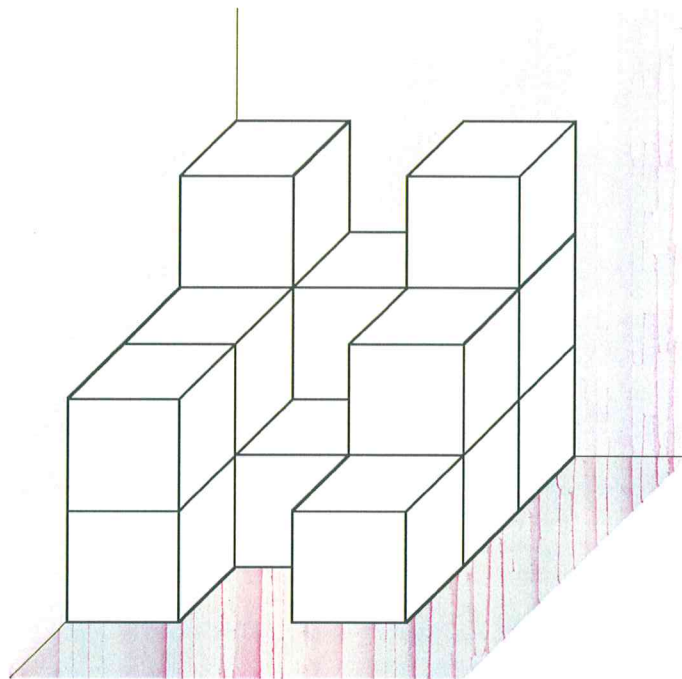
【解答】 チャレペー その24 「^{そう こ}倉庫 ③」

^{おお}おなじ大きさの^{りっぽうたい}立方体の^{はこ}箱が、^{そう こ}倉庫の^ますみにすき間なく
^お置かれています。



←^{りっぽうたい}立方体

^{はこ}箱は何^{なん こ}個ありますか。



^{こた}
答え

16

^こ
個

【解答】^{めいろ}迷路『^{しろくろ}白黒タイル』その4

がつ
月

にち
日

なまえ
名前

Sのタイルから、Gのタイルまで^{くろ}黒、^{しろ}白の^{じゅん}順にタイルを^ふ踏みながら^{いどう}移動しましょう。ただし、^{なな}斜め^{いどう}移動は^{でき}出来ません。

^{ただ}正しい^{じゅん}順路に、^{せん}線を書きいれなさい。

